

語学学校での体験

僕が通っていたニュージーランドの語学学校についてです。そこには現地スタッフのほか日本語対応可能なスタッフもあり、生徒も80人以上抱える大きい学校でしたがコロナの影響で20人程度の規模に縮小しました。しかし毎日楽しく勉強しました。

カリキュラム

学校での日程は以下の通りです。

- 9:00 授業開始
- 10:30 小休止
- 12:00 午前授業終了
- 13:00 午後授業開始
- 15:00 授業終了

上記の時間にそれぞれのクラスに分かれて授業を受けます。週ごとにWriting, Reading, Listening, Speakingの4つの内の1つに焦点を当てレベルに沿ったトピックを勉強します。クラスは以下の7クラスあります。

- Beginner
- Element
- Pre-Intermediate B
- Pre-Intermediate A
- Intermediate
- Upper-Intermediate
- Advance

毎週金曜日に行われるテストの結果で午前と午後のクラスが振り分けられます。尚、最初の週は入学初日に行われるペーパーテストと学校スタッフとの英会話テストの結果で振り分けられます。僕の場合、ペーパーテストの結果はそこそこよかったのですが英会話の方がダメだったのでBeginnerクラスで英語を話すことに慣れるところからスタートしました。

指標としてIntermediateレベルが英語での日常会話が少しできるようなるくらいです。TOEICで500点以上だと考えてください。

他国の人との交流

僕が通っていた学校ではスペイン語圏の人たちが多く在籍していました。特にスペインとアルゼンチンの人が多かったです。アジア圏では韓国，中国，インドネシア，サウジアラビア，タイの人がいました。大抵の生徒は3か月ほどの期間で卒業していきました。どの国の生徒もフレンドリーで年齢層も関係なく楽しく授業を受けていました。

僕も一緒の日に入學した10歳以上年上のスペインの人たちと仲良くなり一緒に遊んだり，文字や言葉を教えてもらったり教えたりといろいろと経験しました。例えば「いただきます」の意味や平仮名，カタカナを教えたり，挨拶等を教わったりしました。

アクティビティやイベント

コロナの影響で多くはありませんが様々なアクティビティを経験しました。乗馬やボーリング，ハイキングなど金曜日の午後に何をするか等アクティビティ担当の学校スタッフが広告し参加したい生徒が応募し人数が規定を満たせば行われました。また，アクティビティをまとめたリストがあり自分たちが何をしてみたいか等相談したりもできました。僕は友達に誘われて一緒にサーフィンやスカイダイビング，ドルフィンウォッチング等しました。

イベントとしてハロウィンには仮装して授業を受けたり（僕はハロウィンというのを忘れていて仮装してきた人になんで？となっていました），クリスマスでは各自\$20の予算でプレゼントを用意しプレゼント交換をしパーティーをしました。また，2ヶ月に1度程度に学校でBBQをし，フィッシュアンドチップスの昼食やみんなで外出しての昼食などしました。